

Ⅰ 「働く」とは

1 「働く」ということ

私たちはなぜ、働くのでしょうか？

みなさんは、これから多くの時間を使って仕事をしていくことになります。

「なぜ働くのか」という問いの答えは、簡単に見つからないかもしれません。今どんなに活躍している人でも、仕事をしながら、いろいろ考えたり学んだりして、その答えを見つけてきました。今は見つからなくても、あきらめずに働き続けていくことで、あなたの答えが見つかることでしょう。



自分で決めていこう

働くか、働かないか、そしてどんな仕事をするのかを決めるのは、自分です。自分の大切な人生はあなた自身が決めましょう。

漠然としててもいいので、あなたが「こういう方向に進みたい」と言えば、周囲の人にもアドバイスしてくれます。少しいへんそうですが、たくさんの可能性が待っています。

まずは行動しよう

なぜ働くかを考えることも大切ですが、考えてばかりいても何も起こりません。「行動する」ことによって、自分のやりたいことや何に向いているか、わかってくることもあります。



2 働く意味を考えよう

働く意味とは

働くことの目的は、「毎日の生活を維持していくため」「社会的な役割を果たすため」「社会貢献のため」「自分の才能や能力を高めるため」など、人それぞれです。

社会人は「働く」ことにより、収入を得て生活をしています。給料をもらう分、学生時代と異なり仕事の責任も生じてきます。悩んだり、ストレスを感じたりすることも多くなっていくでしょう。

しかし、「働く」ことをとおして自分自身を成長させることができ、社会の役に立つ喜びを感じることができます。

1日の生活時間の3分の1は職場で過ごすわけですから、職場で「働く」ことに喜びを感じられると、毎日の生活にも充実感を味わうことができるのです。



目標を持つ

学生時代に「目標」を立ててがんばった経験はありますか？

何かに向かって目標を決めて、がんばり、目標を達成したときの喜びは、たいへん大きいものです。

働くうえでも、「今日は…」「今月は…」のような短期の目標をたてたり、「3年後は…」「将来は…」という長期の目標を持つことは、非常に大切です。



3 自分自身を知ろう

自分の「これから」や「働いていく」ことを考えていくうえで、まず自分自身を知ることが大切です。

自分のセールスポイントや自分らしさを知れば、自分の可能性を広げたり、自分の進む道を見つけることができるのではないのでしょうか。

自分を知るためのポイント

① 3つの視点で考える

何が大切で、
何が好きで、
何が得意なのか。
きっかけは、この中の一つでもいいのです。



② 自分の将来に向けて

「経験の振り返り」

仕事やアルバイトの経験だけではなく、これまでの経験にはあなたらしさを現すものがたくさんあります。スポーツや学校生活などの経験も大切な要素です。

「人の意見を聞く」

自分のことをよくわかっているつもりでも、他の人からは違うように見えることがよくあります。自分の思っていることと大きなギャップを感じることも多いはずですよ。

客観的に自分を見つめるために自分のことを周囲の人にたずねてみましょう。

「適性検査を受ける」

民間や公共の就職支援機関などで実施している適性検査も受けてみましょう。これまでに気がつかなかった自分を発見することができ、自分をより深く知ることができます。

③ 自分がいる環境を考える

自分を知り、将来を考えるためには、自分がいる環境について考えることも大切です。家族は賛成・協力してくれるか、必要な生活費はいくらか、通えるのかなど、自分を取り巻く環境を考えてみましょう。

4 自分のやりたい仕事を見つけてみよう！

職業を選ぶということは、これからの人生を考えることでもあります。職業を選ぶには、本当に自分のやりたい職業や能力を発揮できる職業を選びましょう。

大切なこと：「価値観」

「価値観」とは、自分が大切にしたいこと、大事にしていることなどをいいます。今までも進路選択など大きな選択をしなければならないときに、最後は自分の価値観で決めてきたはずです。

価値観は、仕事を選ぶ時、仕事をしていくうえで、たいへん深く関係しています。自分の価値観を大事にすることができて、本当にがんばれる仕事を選びましょう。

好きなことを仕事にしましょう

自分の好きなことや日頃から興味がある分野に関する仕事につけば、引きつけられておもしろさを感じたり、積極的に取り組むこともでき、働く喜びを感じ、満足した生活を送ることができるのではないのでしょうか。

得意なことを仕事にしましょう

自分の得意なこと、できること、つまり「能力」をいかす仕事をすることも大切です。能力とは、資格や免許という形のあるものだけではありません。自分が得意だと思えることでよいのです。自分の得意なことを探してみましょう。

5 将来の人生設計を立ててみよう！

自分のことを知って、自分のやりたい仕事を見つけたら、その仕事につくことを想像して、自分の人生設計を立ててみましょう。

同じ仕事でも、人によって違う人生設計ができるものです。自分で設計してみましょう。

